

第59回

日本学士院

公開講演会

THE JAPAN ACADEMY 59th PUBLIC LECTURE

2013年10月26日[土]

午後2時～5時10分 **聴講無料**

(各講演は質疑を含み80分)

場所 日本学士院会館 東京・上野

定員
150名

先着順

講演1

国際的な子の奪取に関する
ハーグ条約と国内実施法

*Convention on the Civil Aspects of International Child Abduction and
Act for Implementation of It*



日本学士院会員
一橋大学名誉教授
駿河台大学顧問

竹下 守夫

たけした もりお

専攻 ▶ 民事訴訟法学

司会 | 石井紫郎 会員

講演2

くすりと長寿

Drugs and Longevity



日本学士院会員
東京医科歯科大学名誉教授

大塚 正徳

おおつか まさのり

専攻 ▶ 薬理学

司会 | 石坂公成 会員

*申込方法は裏面をご覧ください。



上野の山文化ゾーンフェスティバル
講演会シリーズ

日本学士院 第59回 公開講演会

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、本院の活動を理解してもらうことを目的として、会員を講師に毎年春秋2回講演会を実施しています。春季は全国各地、秋季は上野の本院会館で開催し、専門分野の異なる講師により研究成果を社会に分かりやすく発信しています。日本学士院には各分野で高い業績を挙げた研究者が多数所属しています。本院会員のお話を聞いていただけるこの機会に、たくさんの方からのお申込を心よりお待ちしております。

講演1



竹下 守夫 会員

東京大学法学部卒業。立教大学法学部教授、一橋大学法学部教授、法学部長等を歴任。民事訴訟法とその周辺諸領域を研究。欧米の法制度との対比において日本の制度の特質を把握する比較法制度論を駆使し、精緻な解釈論・立法論を展開。我が国の研究水準を飛躍的に高めた。

Profile

国際的な子の奪取に関する ハーグ条約と国内実施法

Convention on the Civil Aspects of International Child Abduction and Act for Implementation of It

世界のグローバル化が進むと、人の国際的移動が活発となり、それに伴って国際結婚が増加するが、同時に、その国際結婚が破綻し、一方の親が、他方の親の同意を得ずに国境を越えて子を連れ去る事件も増えてくる。このような事件は、国際的な子の奪い合いという不幸で深刻な事態に発展するため、これをどう解決するかが、1970年代以降、世界各国の共通の課題となった。

そこで、1980年に、子の利益を中心とする問題の解決を目指して、「国際的な子の奪取に関するハーグ条約」という国際的なルールが定められた。我が国は、これまでその推移を慎重に見守って来たが、本年の通常国会で、この条約への加盟が承認され、そのために必要な国内的措置を定める条約実施法が制定された。これからは、外国での結婚の夢が破れて子供を連れて日本に帰ってきた日本人、日本での国際結婚が破綻して子供を連れ去られてしまった日本人は、どういう地位に立つのかを考えて参りたいと思う。

司会 | 石井紫郎 会員

講演2



大塚 正徳 会員

東京大学医学部卒業。東京大学医学部助教授、東京医科歯科大学医学部教授、医学部長等を歴任。脳・神経系の中で情報を伝える神経伝達物質の発見、同定に関する研究を行い、ガンマ・アミノ酪酸 (GABA) 及びサブスタンスPが神経伝達物質として働くことを明らかにした。

Profile

くすりと長寿

Drugs and Longevity

日本人の平均寿命は明治、大正期には40代前半であったが、昭和に入ると延び始め、特に戦後は急激に延長した。このような寿命の延長に大きな貢献をしたものの一つは、くすり(薬物)である。

例えば長い間、死因の第一位であった結核による死亡はストレプトマイシンの出現により激減した。結核に次いで更に長期間、死因の一位となった脳血管疾患(その主体は脳出血)の減少にも高血圧治療薬が大きく貢献している。私の専門は、脳・神経系において情報を伝える神経伝達物質であるが、この分野においても多くの重要な薬物が新しく発見され、パーキンソン病、うつ病、統合失調症(精神分裂病)、不眠症などを改善し、生活の質を高めるのに役立った。これらの薬物の発見、開発の歴史についてお話したいと思う。

司会 | 石坂公成 会員

◎事前にお申込が必要です。(定員150名・先着順)

申込方法

メール、ファックス、往復はがきのいずれかの方法で、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、メールアドレス等の連絡先を記載して、下記の連絡先にお送りください。後日、本院よりお返事を差し上げます。

*本院HP (<http://www.japan-acad.go.jp/>) からもお申込できます。

✉ メール kouenkai@japan-acad.go.jp

✉ FAX 03-3822-2105

✉ 往復はがき 〒110-0007

東京都台東区上野公園7-32 日本学士院 公開講演会係

◎お席に限りがございます。お早めのお申込をお願いいたします。

問合せ先

日本学士院 公開講演会係

〒110-0007 東京都台東区上野公園7-32

TEL:03-3822-2101

主要駅からのアクセス

- ・JR上野駅公園口から徒歩4分
- ・京成上野駅から徒歩8分
- ・東京メトロ上野駅から徒歩8分



※車での来場はご遠慮ください。